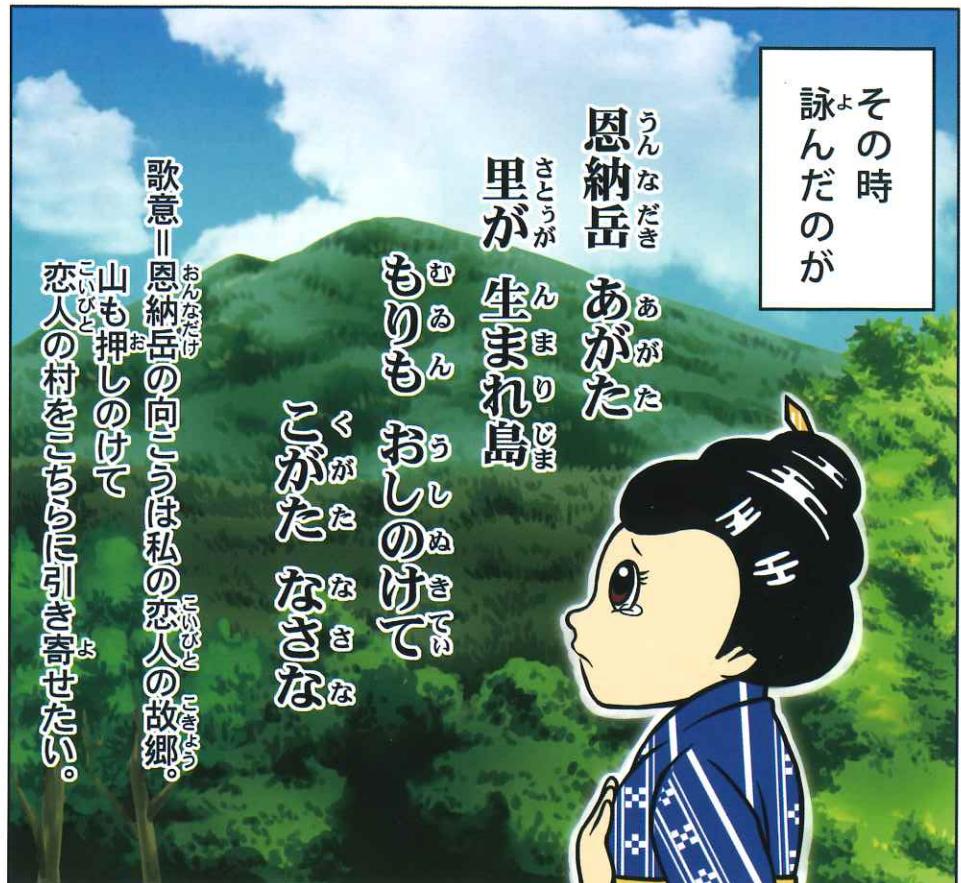


ナビーの 琉歌教室

恩納村の史跡ガイドつき





※恩納ナビー…恩納村出身の沖縄を代表する女流歌人。18世紀初めに自由奔放かつ大胆な琉歌を多く詠んだ。



琉歌の基本

①さらに細かいルールとして
基本的に八音は3音と5音
(または5音と3音)に分かれる。

八	八	八	八
恩納岳	里が	里が	恩納岳
うんなだき	さとうが	さとうが	うんなだき
3音	5音	5音	3音
もりも	おしのけて	おしのけて	もりも
5音	5音	5音	3音
生まれ島	あがた	あがた	生まれ島
んまりじま	あがた	あがた	んまりじま

ウチナ一口は
このリズムを
基調としているの



例
④カタカナや平仮名は
3字で1音あるいは
2字で1音詠む場合がある。

※2字で1音と詠む

波の声 首里天がなし

※3字で1音と詠む

いつた門の草の枯れるまで

⑤スラスラと一気に
読めるようにする。

何度も
読み返してね

初心者はウチナ一口に
こだわらず
現代語で始めて
みよう!



②六音は3音と3音に分かれる。(例外もある)

六	こがた	なさな
3音	3音	3音

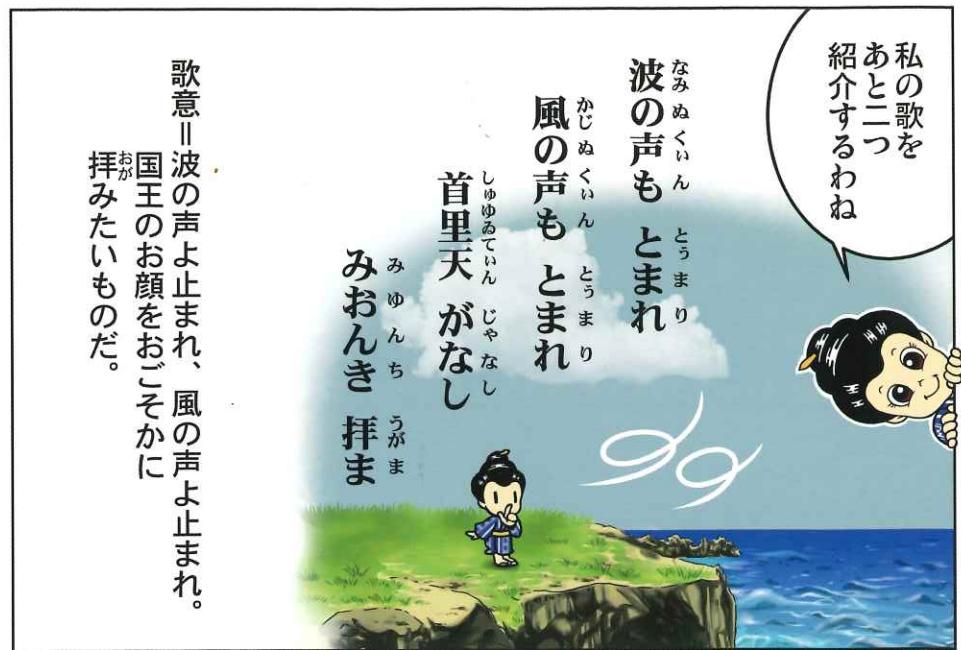
歌意=友達と一緒に潮水を汲み取っていたら、空に照る月は
一つになのに、あっちの桶おけにもこっちの桶おけにも
月が映つていてるのよおもしろい。

汲くみみ取りとうりて潮花しおはな
照てるる月つきや影かげや一つひとつふたつふたつ





恩納村では『琉歌大賞』という
コンテストを行っているので
ぜひ応募してね！



歌意||波の声よ止まれ、風の声よ止まれ。
国王のお顔をおごそかに
拝みたいものだ。



※毛遊び…野原や森で男女が集まって、雑談したり踊ったりすること。

恩納区 史跡散策マップ



⑤-3 嶽谷小波の句碑
童話作家の嶽谷小波が、昭和7年秋に恩納ナビーの歌碑を訪れ、「しぐれけりおんな詩人の碑」を詠みました。それを残すと昭和58年に建てられました。



⑤-1 恩納ナビの歌碑
「波の声もとまれ 風の声もとまれ 首里天がみおんき拌ま」を刻んだ歌碑。これは昭和3年に建てられた歌碑の50年を記念して、昭和54年に建てられました。



③ 恩納ナビ生誕屋敷跡
恩納ナビーは琉球王朝時代の二七〇〇年頃の生まれで、その家は恩納間切です。恩納のマツコウ屋といわれています。現在は恩納公民館近くで、煙になつてます。



① 恩納松下の歌碑
昔、恩納番所近くの松の下に伝達用の立て札があり、「毛遊び」を禁止する立派な規則がありました。それを見た恩納ナビーは「恩納松下にく」の琉歌を作りました。



⑥ ウドウイガマ
大いに蹄りガマと呼ばれています。洞窟の中は万人が輪になつて座れるほど広いです。



⑤-2 恩納奈邊記念碑
恩納ナビーが万座毛を題材に残した琉歌を、沖縄の文化史の誇りとして、これからも伝えられるように、万座毛入り口に昭和3年11月10日に建てられました。



④ カンジャガー
(村指定文化財)
近くに鍛冶屋があったことから、そう呼ばれています。恩納の拌所で子どもが生まれた時のお風呂の水や、お祈りで赤ちゃんの額につける水を汲む所でもあります。



② 恩納番所跡
番所とは明治以前の役場のことです。戦前まではこの場所に恩納村役場がありました。今その村長である最初の地頭代は前兼久親雲上がつとめました。



歴史の道 国頭方西海道



⑫ 真栄田の一里塚(国指定史跡)

琉球王国時代には交通の目印として大きな道標となっていました。現在では仲泊とここだけに残っています。



おんなそんはくぶつかん

とうじんばかほひ

第25回琉歌大賞(平成27年11月実施、テーマ「親」) 児童生徒の部 入賞作品

大賞 観のきく爛 あざやかに咲いた まんかいの花に 父の笑顔
宇江城 大輝（臺瀬武庫小学校5年）

優秀賞 ははおやはきれい スカーフひらひらと いつかなりたいな ママのよう
真奈実 ソフィア サンチェス 喜屋武（山田小学校1年）

いつもあたたかい 母親の笑顔 大切な宝 家族つなぐ 加藤 もな（安富祖小学校 4年）

母親の笑顔 ひまわりのようだ いつもあたたかく 元気もらう 仲村 玲良 (志真志小学校6年)

三線を弾いて 幸せをひろげ 世界かけめぐる 親は誇り
與儀 七海 (喜瀬武原中学校1年)

チョウがひらひらと 親の菊爛 日焼けした顔に 笑顔光る
大嶺 達千 (喜瀬武原中学校3年)

両親にもらった大切な命 無駄にするまいと 心みがく
外間 ひなの（喜瀬武原中学校3年）

基地のない島を 親たちは願う 皆が笑う島 僕は祈る
瀬良垣 強輝（恩納中学校3年）

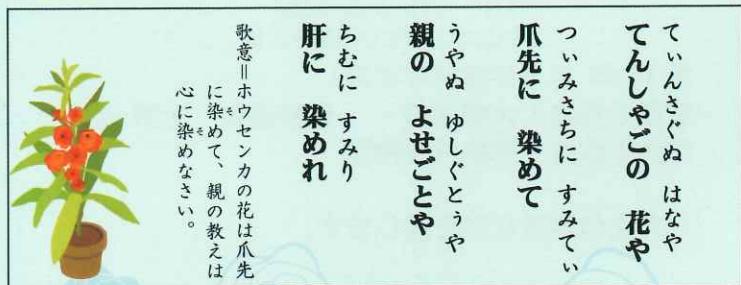
つらい戦争に 生き抜いた祖父母 親は語りつぐ 平和ねがい
岸本 愛梨（山田中学校3年）

両親がくれた 大切な名前 文字に込められた 愛と未来 長濱 実夢（山田中学校3年）

*受賞者の所属および学年は、受賞時の内容を記載しています。

〈付録〉

沖縄民謡として有名な「ていんさぐの花」は、琉歌にメロディをつけたものです。



恩納ナビーの 歌碑&史跡マップ

恩納村に今なお残る
ナビーの歌



おわりに

琉歌の作り方が分かったら、実際に作ってみよう！

作り方のポイント

- ①琉歌とは「○・○・○・○」の30音で自分の想いや風景を表現する沖縄独自の歌。(p 3)
- ②上句に書くことは？(p 3)
- ③下句に書くことは？(p 3)
- ④琉歌を作るうえで一番大切なことは？(p 6)
- ⑤琉歌の良し悪しは下句で決まると言われているよ。
- ⑥まずは“習うより慣れよ”。
実際に手を動かして書いてみよう！
- ⑦作ったら、何度も声に出して読み返してみよう！
すいこう ごじだつじ
推敲(字余り・字足らず・誤字脱字などの見直し)して、
よりよい表現にしよう！

ナビーの琉歌教室 恩納村の史跡ガイドつき

発 行：恩納村商工会

〒904-0411 沖縄県恩納村字恩納 419-3
TEL 098-966-8258
<http://www.onnanavi.jp>

発行年月：平成28年3月

琉歌の監修：大城 和子 監修補佐：上原 直彦

史跡の監修：恩納村博物館

※本書の無断転載を禁じます。